

令和5年度第1回江南市立図書館運営委員会議事録

- 日時 令和5年5月31日（水） 午前9時58分～午後0時10分
- 場所 toko+toko-labo 4階図書館会議室
- 委員 出席委員 11名
 - 伊藤 由香 (愛知江南学園)
 - 渡辺 伸子 (図書館サポーター)
 - 野下 達哉 (江南市議会議員)
 - 後藤 鎮全 (江南市教育委員)
 - 多和田 武司 (江南市立小中学校)
 - 山田 祐規子 (江南市立小中学校)
 - 原田 亜希 (学校図書館司書)
 - 杉本 恵子 (図書館サポーター)
 - 古田 みちよ (市民公募)
 - 真野 佳子 (江南市立保育園)
 - 有田 育実 (指定管理者)

傍聴者 2名

■議事

委員長及び副委員長の選出	伊藤委員長、渡辺副委員長を選出
委員長	議題（1）令和4年度江南市立図書館指定管理者事業報告（6月～3月分）について、「総括」から「利用者からの意見・要望等」までを事務局の指定管理者から説明をお願いします。
事務局 (指定管理者)	「総括」から「利用者からの意見・要望等」までを説明
委員	令和4年10月から開設した電子図書館はどれくらいの方がご利用されていますか。
事務局 (指定管理者)	令和4年10月から令和5年3月末までの実績としては、書籍貸出点数が3,363点、雑誌閲覧回数が1,898回となっております。現在、導入済書籍数については、726点でございますが、令和5年度の指定管理料の中から新たに書籍を増やしていくことを予定しております。
委員	藤里小学校の閉架書庫にあった資料はどれくらいありましたか。
事務局 (教育委員会)	藤里小学校の閉架書庫には約1万2000冊所蔵しておりました。新図書館への移転に伴いまして、こちらの書庫にあった資料も新館へと移しました。
委員	<p>3月25日に開催された toko+toko=labo 開館イベントについて、この内容は3月号の広報こうなんで掲載されていたと思いますが、開館イベントの時間や、内覧会があることを知ることはできませんでした。施設の周辺にお住まいの布袋地区の方は知っていたようですが、残念ながらそうでない地域の方達には全く情報が伝わっていませんでした。江南市の公共施設ですから、公共交通で来てくださってという制限はありましたが、江南市民全体に伝える必要があったのではないかと思います。</p> <p>また、3月の広報には館内の写真が出ると思っていましたが、残念ながら4月の広報にしか掲載されませんでした。図書館が新しくなることに期待をするという意味では、1か月前の広報には館内写真の紹介があって、きちんと広報された方が、もっとみんながワクワクしながら図書館の開館に期待度が高まったのではないかと思います。</p>

委員(続)	<p>私たちの団体は、建設過程から広報で市民に知らせるようにして欲しいと要望してきました。</p> <p>9月に全体の建物の外観が出されて以降は少しの文章による紹介だけで、もう少しどんな図書館ができるか期待を高められる広報をして欲しかったと思います。</p>
委員長	<p>広報については、事務局と言っても市の方だと思いますがいかがですか。</p>
事務局 (教育委員会)	<p>私たちも市民の皆さまに対して、できるだけ新しい図書館を周知して期待感を高められるようなことを考えて参りました。その結果として館内写真を紹介できるタイミングが4月号になったということでございます。</p> <p>今回、図書館は複合公共施設の一部として整備したこともありまして、図書館だけでなく施設内に入る各機能との調整をした上で情報を発信しております。一早く情報が欲しいという期待にはお応えできなかった点があるかもしれませんが、この布袋駅東に整備した施設は、賑わいと人との交流を創出する拠点としておりますので、今後も広報等で周知を重ねていきたいと考えています。</p> <p>また、3月25日の開館記念イベントは施設整備事業者の企画により開催されました。こうした中で、図書館としては多くの方に来ていただきという思いから、施設整備事業者等とも調整をしながら、当日は東海テレビのアナウンサーや、図書館ボランティアによる読み聞かせ会を図書館自主事業として企画し、広報で参加者を募ったところで</p>
委員長	<p>施設が図書館だけでなく保健センター、地域交流センター、子育て支援センター等の各機能を含めた施設全体で考えていかなければならないため、その調整は本当に大変だったと思います。</p> <p>それと広報紙は原稿の締め切りが早いですよね。2か月くらい前には原稿を提出しなければならないのではないかと記憶しております。</p>
委員	<p>別のチラシにして広報に挟む方法もありますよね。</p>
委員	<p>広報紙とは別に市民に配布することは、区の負担が大きく、広報紙の中で記事をまとめていただきたいです。スマホ等インターネットを利用した情報発信により、早く提供していただけると良いかなと思いますのでまた努力してみてください。</p>

<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>図書館のホームページですとか、図書館だよりであれば、フットワークはいいかと思しますので、今回の件を反省材料といたしまして、努力していきたいと思えます。</p>
<p>委員長</p>	<p>「各種事業報告」から「収支状況報告書」までを事務局の指定管理者から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (指定管理者) 委 員</p>	<p>「各種事業報告」から「収支状況報告書」までを説明</p> <p>その他の項目で整理されている本社管理費の項目について、予算対比で大きく乖離がでています。その主な内容はどのような原因がありましたか。</p> <p>また、収支全体で459万円の赤字となったとのことですが、この赤字部分は指定管理者の持ち出しということでしょうか。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>赤字の部分については指定管理者側の持ち出しでございます。</p> <p>本社管理費につきましては、収支予算を立てた際には、本社管理費を含んで立てておりますが、個別の費目として表現をしなかったというところでは。</p> <p>消費税は、収入済額中の課税額から、支出済額のうち支払った課税額分を差し引いた額を消費税及び地方消費税として納付するものです。支出で非課税に整理されるものはスタッフの給料などが該当します。収支予算を立てた際には、すべての項目に対して税率を10%で課税して整理しておりました。実際の決算では、非課税の支出により、収入額に含まれる消費税額と支出額に含まれる消費税額との差額分を消費税として納めることとなり、収支報告の中で記載しました。</p>
<p>委 員</p>	<p>実際、これだけの赤字が出ておりますので、予算の立て方というところも大丈夫かなと思うところもありますので、しっかりと予算編成・管理をしていただきたいと思えます。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>色々ご心配をいただきありがとうございます。</p> <p>私どもといたしましては、今回の指定管理期間が3年と10か月の期間でございます。当然、各年度で決算をしていくわけですが、最終的な3年10か月の中で黒字化できるようにと考えております。</p>

<p>委 員</p>	<p>予算額と決算額がこんなに違うと、見積もりがおかしかったのではないかと思われることもあります。今回の決算を踏まえて、令和5年度の予算を立てられているのだろうと推測しておりますけれども、毎回、予算と決算の乖離が大きく甘かった。と、ならないようにしていただきたい。</p> <p>また、本社管理費では、中身が提示されてしていないので複雑な気持ちですけれども、管理費と新図書館開館準備業務費の中の本社管理費がどれくらいなのか、不都合がなければ教えていただきたい。</p> <p>人件費に関連して差額が355万円の理由と、正職員、パートの体制についても不都合がなければお教えてください。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>本社管理費の内容については、ご容赦いただきたく存じます。</p> <p>人件費については、予算対比でいえば、消費税の関係から差額が出てしまうという状況です。令和5年度以降では全体の収支がマイナスとならないようにしてまいります。令和5年3月末時点の人員体制で申し上げますと、全体で23名スタッフがおりまして、フルタイム週5日勤務は責任者を含めて13名、パートタイムスタッフが10名となっております。4月以降も何名か入社している状況です。</p>
<p>委 員</p>	<p>新たに指定管理者となられて、初めて収支報告が出てきたわけですが、こういうことが続きますと指定管理者としての責任となりますので、あえて苦言を言わせていただきました。</p>
<p>委 員</p>	<p>学習室のことで、主に利用は中高生になると思いますが、定期テストの時期での利用はどのような状況でしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>小中学生も含めて、高校が近くにあることから、かなり多くの方にご利用いただいております。特にティーンズコーナーに設けたボードゲームコーナーは、図書館に親しんでいただけるようにと設置しました。勉強の合間にボードゲームを楽しんでみえるなど、図書館に親しまれる姿を見かけます。学習室の利用を目的に図書館に来館される方が、今後は、読書機会や図書館に親しむためにお越しいただけるようにしていきたいと考えています。</p>
<p>委 員</p>	<p>ボードゲームを利用するために図書館に来館していただけることは新しい形として良いことだと思います。ボードゲームですと、つつい声が出てしまい、他の利用者に迷惑がかからないか心配しますが、そのあたりはいかがですか。</p>

<p>委 員</p>	<p>静かな環境で勉強したい方は学習室を利用され、友達同士で相談しながら学習したい方たちはグループ学習室や閲覧室で学習されており、館内で住み分けができています。印象で今のところ大きな問題となっている状況ではありません。ただ、他の利用者から少しお声をいただくこともありますので、今後、静かな環境で本を読みたい方や勉強したい方と、友達同士で教え合いながら勉強したい方たちをどのように区分して館内で共存していくかは課題になってくると思います。</p> <p>ボードゲームをして声が大きくなったりする場合には、防音を備えるイベントホールで楽しんでいただいております。</p>
<p>委員長</p>	<p>議題(2)令和5年度江南市立図書館指定管理者事業計画について、事務局の指定管理者から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>「令和5年度江南市立図書館指定管理者事業計画」を説明</p>
<p>委 員</p>	<p>古北にじいろ会館にはどのような ICT 機器を導入されているかお教えいただきたい。</p> <p>また、先ほどの事業収支報告でも話題にあがった内容ですが、今回の収支計画でも本社管理費と消費税が計上されておりません。また、需用費の水光熱費は先ほどの事業報告では海外情勢により大幅に増加したとの報告がありましたが、今回の予算ではその内容が反映されていないように見受けられますが理由を教えてください。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>古北にじいろ会館の ICT 機器は、本館と同じように貸出・返却システムを導入しています。ただし、自動ではございませんので、窓口にお持ちいただき貸出・返却手続きを行います。それから、本館とテレビ電話のように会話ができるシステムがございまして、利用者が本館のスタッフによるレファレンスを受けられる体制を整えています。また、図書検索機も設置しており、にじいろ会館で蔵書検索等を行える環境を整備しております。</p> <p>収支計画ですが、指定管理者公募時に提出した収支計画をベースとしてお出しさせていただいております。この時点では、先の事業報告でも説明させていただいたとおり、基本的に税込みで収支計画を編成していますので、各項目において消費税を含んでいる状況です。実際の収支決算の状況に応じて、納める必要がある消費税額を改めて別に計上していくこととしております。本社管理費についても、消費税同様、決算を括る中で改めて別に計上していくこととしております。</p>

<p>委員</p>	<p>先ほどの決算で指摘されているわけですから、次年度の収支計画から改善された状況でお示ししていただく必要があります。次回の決算でも、同様に予算と決算との乖離が大きく出ることについては、いかなものかと思えます。光熱水費についてはどうですか。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>光熱水費についても、公募時点の積算をもとにお示しさせていただいております。</p> <p>現在の原油高である社会情勢を考慮しますと、この金額では不足が生じる可能性があると考えています。</p>
<p>事務局 (教育委員会)</p>	<p>光熱水費について補足いたします。前の議題で報告しましたが、この原油価格高騰の影響により指定管理者の負担が増えた分は、市から支援金を支給しております。支援金額の額は52万5000円でした。</p> <p>指定管理者公募時点では、ウクライナ侵攻が発生しておらず、原油高は想定できない状況にありました。これを起因とする社会情勢の変化は、市がしっかりと指定管理者を支援することを考えています。</p> <p>令和5年度においても、原油価格が高騰の影響を受けることを見込み、支援金を支給することを進めているところではありますが、まだ、市としては予算を確保できていない状況にあります。現段階において、この収支計画にはその内容が反映できない状況にありますが、原油価格の高騰分については、今後、市として予算確保をして指定管理者を支援していくことを予定しております。</p>
<p>委員長</p>	<p>収支計画について、各委員から多くのご意見をいただきました。</p>
<p>事務局 (教育委員会)</p>	<p>収支計画で計上するべき項目の整理の件に関しまして、他項目に含まれている本社管理費、消費税額を指定管理者と市で整理した上で、改めて委員の皆さまにお示ししたいと思いますよろしくお願いしますか。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどの決算でも、本社管理費・消費税を含む管理費の予算が約11万に対して決算では512万8000円余と乖離しており、収支計画と収支報告では整理される項目が違うということでは会社としても整合性がないですね。どこかに隠されているように見える収支計画ではいけないと思えます。</p> <p>図書館流通センターは新しい指定管理者として選定され、市民の期待度も高いわけですから、是非、しっかりと事業計画を立てていただきたいです。</p>

委員長	<p>収支予算については、修正した内容を改めてお示ししていただくということをお願いします。</p>
委員	<p>事業計画で横田文庫の資料単価が1万円と高いのですがこれはなぜですか。</p>
事務局 (教育委員会)	<p>江南市ご出身で最高裁判所長官を務められた横田喜三郎さんから、平成の初頭頃、図書館図書整備と生徒たちの作文コンクールの実施を目的にトータルで5,000万円の寄附を受けて、現在もこの寄附を原資に、図書館図書の整備、中高生を対象とした弁論大会を実施しているところです。</p> <p>図書館図書の整備にあたっては、横田さんがご専門とされた国際法との関係を始めとして、市民の方が長きに亘って利用できる調べものなどで利用する、いわゆる参考図書を中心に選定しています。こうしたことから、単価の高い資料を整備しているものです。</p> <p>図書館内には横田喜三郎さんを紹介させていただいているコーナーもございます。</p>
委員	<p>昨年度の実績では、点字資料の貸し出しがありませんでした。点字資料があっても貸し出し実績がないという状況は、点字資料があることを知らされていないことや、必要な方に繋がっていないということが考えられます。周知も含めて必要な方に提供できるようにすべきと考えます。</p> <p>レファレンスサービスですが、前の図書館は貸出とレファレンス対応を同一のカウンターで行って行っていました。現在は、4階のレファレンスカウンターで行っていますが、レファレンスサービス自体を市民はあまり知らないかと思います。単純に、どの本がどこにあるかというのもレファレンスサービスかもしれないかもしれませんが、本来、「逆上がりができるようになるための本はありませんか。」や、「起業するにはどういう資料がありますか。」など、自分が困ったことを相談するのがレファレンスの大事なところかと思います。問題解決をするというレファレンスサービスの大事なところが市民に周知できていないので、このことを広報して欲しいと思います。</p> <p>それから、事業計画の基本方針についてです。「古北にじいろ会館図書・学習室が整備され、市全域をカバーします」という表現に、私は非常に違和感があり、にじいろ会館が整備されたことによって市全域をカバーできるとは思っていません。</p>

<p>委 員(続)</p>	<p>例えば前の図書館の近所の方の中には、新しい図書館がどんなに良い図書館でも行けませんという方がお見えになる。また、河野町や、江南団地の方も図書館が遠くて行けないという声がある中で、市全域をカバーしますという文言には違和感があります。市全域で本と親しむ場を作るために、教育委員会が市全域をカバーするような政策を立てることが必要ではないかと思います。布袋の図書館に来られた人はすごく良い図書館ができたと言われますが、来られない方たちがいるということに対してどうしたらいいのか、これから考えていただきたいです。</p>
<p>委員長</p>	<p>今後、点字資料の貸し出しについては、必要な方に届けられるよう考えていただきたいと思います。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>点字資料とレファレンスに関しては、図書館のから積極的にアピールしていく必要があると思います。図書館だよりで特集を組むことや、カウンターにポップを置くなど、分かりやすくお知らせしていく必要があると考えています。</p>
<p>委員長</p>	<p>市全域カバーの件に関しては、行政としての取り組みの一つかと思っています。今後、どのように進めていくか市でご検討いただきたいと思っています。</p>
<p>委 員</p>	<p>学校図書館支援に関する内容です。小中学校は1人1台端末を配布しておりますので、図書館のデータベースにアクセスできれば調べ学習に活用できるなどと思っています。小中学生が登録して、Web上ですぐに利用できるようなシステムがあると良いと思います。</p>
<p>事務局 (指定管理者)</p>	<p>現在、図書館内ですと、インターネットブースでご利用いただけるデータベースがあります。例えば、朝日新聞の過去記事検索などがあります。小中学生に相応しい内容かということもありますが、製品として図書館の中で使うこととされる商品です。</p> <p>他に電子図書館サービスの利用という方法もあるかと思っています。まだ書籍として調べ学習系の資料がたくさんあるわけではありませんが、児童・生徒がID・パスワードを持ってアクセスすることができますので、これを少し拡張していくことができれば、学校活動で活用することができるのではないかと考えます。</p> <p>電子図書館のコンテンツは基本的に1コンテンツ1アクセスなので誰かが借りていると他の人が借りられないようになっています。まだ</p>

委員(続)	<p>江南市では導入していませんが、同時に多人数で読める製品もありますので、そうしたものの導入によって児童・生徒が同時アクセスするような調べ学習に使えるのかなと思います。今後、そうした事例も生涯学習課と協議しながら、連携できればと思っています。</p>
事務局 (教育委員会)	<p>市立図書館と学校との連携については、お互いの目的や使用しているシステム等も考慮して検討する必要があると思っています。教育委員会内の各所管が連携して検討することとなる内容かと認識しています。システムに関しては、図書館にあつてはこの4月から新しい図書館用にシステムを導入しております。また、学校においても学校図書館に関するシステムが昨年度更新されたと聞いております。こうしたシステムの更新時期に併せて検討をすることも必要かと思っています。また、学校においては、副読本等のデジタル化を進めていることも聞いております。それぞれの役割やその役割が重複しないように、適切な時期に教育委員会内で連携しながら検討していければと考えています。</p>
委員	<p>要望ですが、危機管理体制に関連する内容です。 9月1日は防災の日であり、自分の身は自分で守るということでシェイクアウト訓練が推奨されています。図書館にはたくさんの方が見えますので、非常に良い機会かと思っていますので啓発も含めて実施していただきたいと思います。</p>
事務局 (指定管理者)	<p>承知しました。</p>
委員長	<p>議題はこれくらいにいたします。 4.その他について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局 (教育委員会)	<p>「図書及び施設整備費」及び「令和4年度モニタリング結果報告(6～3月分)」について説明</p>
委員	<p>令和5年度から15年間かけて、図書館基本計画に掲げる目標冊数30万冊にするということですが、今まで江南市の蔵書数は市民1人あたり1.2冊ちょっとで、愛知県下で最低レベルでした。今回新しい本も入ったのですが、それでも2冊にっていないと思います。愛知県の1人あたりの蔵書数は平均で3.41、江南市と同規模の団体でも2.64ということで、江南市は蔵書数が非常に少ないです。</p>

<p>委員(続)</p>	<p>今までの旧図書館は整備しても入らないという状況があったので、仕方がなかったかもしれません。新しい図書館ができて30万冊入るようでしたら、15年とは言わず早く30万冊にしていきたいと思います。今年はかなり整備費が増えたようですが、今年1年だけじゃなくて、頑張って予算を取っていただいて、資料を早く30万冊に近づけるようにしていきたいと思います。</p>
<p>事務局 (教育委員会)</p>	<p>図書館基本計画の中では毎年度の資料費を1,800万としています。目標とする所蔵30万冊には中々到達しないような額です。こうした中で、私どもは15年間で30万冊を目指すという強い気持ちを持って、今年度の資料費を約3,300万円確保しました。</p> <p>早く30万冊に達することも大切だとは思っておりますが、蔵書の新鮮度を保つことも大切なことだと思っています。急激に整備をすれば同時期に一気に蔵書の除却時期を迎え、蔵書冊数の推移が乱高下してしまいます。新鮮度を保ちながら安定的に蔵書冊数とその整備費用を確保していくこととして判断したのが15年間ということですから、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>その他、何かありますか。</p> <p>無いようですので、本日の議事を終了としこの後の進行は事務局にお返しします。</p>
<p>事務局 (教育委員会)</p>	<p>以上で令和5年度第1回江南市立図書館運営委員会を終了します。</p> <p>《令和5年度第1回江南市立図書館運営委員会 終了》</p>